



平成30年4月3日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ス ノ ー ピ ー ク
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 井 太
(コード番号：7816 東証第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 國 保 博 之
管 理 本 部 長
(TEL. 0256-46-5858)

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2018年度から2020年度を計画期間とする中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

＜中期経営計画の策定の背景と概要＞

当社は、2014年12月に東証マザーズ、2015年12月に東証一部への上場をするとともに、資本市場から資金の調達を行い、販売拠点である国内外の直営店の出店、今後の継続的な成長を支えるオペレーションの基盤となるOperation Core HQ2、基幹システムであるSAP等の投資を行ってまいりました。

一方で、2014年のアパレル事業への本格参入を皮切りに、アーバンアウトドア事業、アウトドアオフィス事業、グランピング事業、地方創生事業と、「自然と人、人と人をつなぐ」ことを通じて成長してきたアウトドア事業のノウハウを他の事業機会に拡げることで更なる成長に向けて事業活動を進めております。

このようななか、2017年度は、Operation Core HQ2、SAP等、大きな先行投資を行ったことから経営成績に大きく影響を及ぼし営業損失を計上いたしました。今後の成長に向けたオペレーション基盤の構築は着実に進んでおり、新規事業の進捗も一定の成果が見えてきたことから、2018年度から2020年度にかけての更なる成長の指針を公表し、2019年グループ売上高134.3億円、営業利益10.1億円、2020年売上高153.4億円、営業利益15.5億円を目指してまいります。

主な成長施策としては下記の通りです。

■既存事業強化

継続的な店舗数の拡大、店舗モデルの見直しによる店舗生産性向上を図るとともに、エントリーモデルの見直しや全直営店及び提携キャンプ場への手ぶらキャンププラン導入を進め、新規ユーザーの獲得拡大を推進します。

■海外展開

2020年までに既存の3カ国に加え、新規直営を5カ国に展開予定。その他の海外は継続してディーラー販売網を通じて販売促進。中でも中国、北米については成長市場と位置づけ重点的に活動を行う予定です。なお、欧州・中国においては今年度より越境ECを活用した販売促進を開始します。

■グループ事業強化

これまではアウトドアギア及びアパレルの製造・販売をコアビジネスとしてきましたが、近年では周辺領域に事業を拡大。主な成長事業としては、地方創生・アーバンアウトドア・アウトドアオフィスとなりますが、グランピングの立て直し・体験型アウトドア事業の立上も含めて注力します。

■サービスのデジタル化

アプリの導入によるスマートフォン対応を軸とした各種デジタル化を全事業で推進。2020年までにオフラインとオンラインの融合を果たし、顧客の更なる利便性向上を図ります。

なお、内容の詳細は、当社ホームページ (http://ir.snowpeak.co.jp/timely_disclosure.html) で公表しております「スノーピーク 中期経営計画 (2018年～2020年)」をご覧くださいませよう願いたします。

以上